

平成26年
3月定例議会提出議案
(追加補正等分)

主要事項説明書

 福知山市

目 次

◆ 会計別予算額一覧	2
◆ 一般会計歳入予算額一覧.....	3
◆ 一般会計歳出予算額一覧（目的別）	4
◆ 一般会計歳出予算額一覧（性質別）	5
◆ 3月補正予算（追加分） 主要事項	6
◆ 条例関連議案.....	56
◆ その他の議案.....	59

◆ 会計別予算額一覧

(単位:千円)

会 計 名		補正前の額	3月補正額 (追加分)	補正後の額	
一 般 会 計		43,789,492	248,600	44,038,092	
特 別 会 計	国民健康保険事業	8,360,535	150,765	8,511,300	
	国民健康保険診療所費	53,414		53,414	
	と畜場費	27,300		27,300	
	簡易水道事業	936,297	—	936,297	
	宅地造成事業	32,449	—	32,449	
	休日急患診療所費	21,982		21,982	
	公設地方卸売市場事業	7,500		7,500	
	農業集落排水施設事業	943,285		943,285	
	福知山都市計画事業石原土地区画整理事業	1,341,300		1,341,300	
	福知山都市計画事業福知山駅周辺土地区画整理事業	530,800	0	530,800	
	介護保険事業	保険事業勘定	7,324,923	171,000	7,495,923
		介護サービス事業勘定	34,557		34,557
	大江都市計画事業河守土地区画整理事業		48,400		48,400
	下夜久野地区財産区管理会		172		172
	後期高齢者医療事業		1,878,594		1,878,594
	地域情報通信ネットワーク事業		546,328	72,422	618,750
	小 計		22,087,836	394,187	22,482,023
	企 業 会 計	水道事業	2,415,011		2,415,011
下水道事業		4,755,388		4,755,388	
病院事業		市民病院事業	11,240,522		11,240,522
		国民健康保険新大江病院事業	49,215		49,215
小 計		18,460,136		18,460,136	
合 計		84,337,464	642,787	84,980,251	

◆ 一般会計歳入予算額一覧

(単位:千円)

款	補正前の額	3月補正額 (追加分)	補正後の額
01 市税	11,080,365	212,730	11,293,095
02 地方譲与税	408,000		408,000
03 利子割交付金	28,000		28,000
04 配当割交付金	27,000		27,000
05 株式等譲渡所得割交付金	4,000		4,000
06 地方消費税交付金	852,000		852,000
07 ゴルフ場利用税交付金	6,000		6,000
08 自動車取得税交付金	177,000		177,000
09 国有提供施設等所在市町村助成交付金	20,000		20,000
10 地方特例交付金	50,000		50,000
11 地方交付税	11,180,126	8,954	11,189,080
12 交通安全対策特別交付金	17,000		17,000
13 分担金及び負担金	774,719	△ 7,066	767,653
14 使用料及び手数料	1,005,250	1,000	1,006,250
15 国庫支出金	5,469,643	△ 64,940	5,404,703
16 府支出金	3,620,230	△ 219,048	3,401,182
17 財産収入	454,504	71,712	526,216
18 寄附金	2,501	3,000	5,501
19 繰入金	1,417,272	229,512	1,646,784
20 諸収入	940,338	60,146	1,000,484
21 市債	5,924,700	△ 47,400	5,877,300
22 繰越金	330,844		330,844
一般会計合計	43,789,492	248,600	44,038,092

◆ 一般会計歳出予算額一覧（目的別）

（単位：千円）

款	補正前の額	3月補正額 (追加分)	補正後の額
01 議会費	303,381		303,381
02 総務費	7,447,393	633,578	8,080,971
03 民生費	13,851,072	△ 116,247	13,734,825
04 衛生費	5,182,815	△ 35,853	5,146,962
05 労働費	136,076	△ 11,733	124,343
06 農林業費	2,233,150	△ 81,346	2,151,804
07 商工費	534,673	△ 152,753	381,920
08 土木費	3,091,777	201,161	3,292,938
09 消防費	1,315,272	458	1,315,730
10 教育費	2,960,050	△ 7,392	2,952,658
11 公債費	5,527,868	33,358	5,561,226
12 諸支出金	143,800	△ 36,766	107,034
13 予備費	50,000		50,000
14 災害復旧費	1,012,165	△ 177,865	834,300
一般会計合計	43,789,492	248,600	44,038,092

◆ 一般会計歳出予算額一覧（性質別）

（単位：千円）

区 分	補正前の額	3月補正額 (追加分)	補正後の額
人 件 費	6,664,386	151,340	6,815,726
うち 議員人件費	159,547		159,547
うち 職員人件費	4,878,472	151,340	5,029,812
物 件 費	5,160,843	△ 83,922	5,076,921
維 持 補 修 費	263,555	39,391	302,946
扶 助 費	7,733,847	△ 117,276	7,616,571
補 助 費 等	4,746,992	83,713	4,830,705
投 資 的 経 費	7,933,994	△ 473,447	7,460,547
う ち 人 件 費	263,461		263,461
普 通 建 設 費 普 事 業	6,921,829	△ 295,582	6,626,247
補助事業費	3,851,534	△ 209,936	3,641,598
単独事業費	3,070,295	△ 85,646	2,984,649
公 債 費	5,527,868	33,358	5,561,226
積 立 金	1,205,768	481,653	1,687,421
貸 付 金	168,200	△ 137,760	30,440
繰 出 金	4,334,039	271,550	4,605,589
予 備 費	50,000		50,000
一般会計合計	43,789,492	248,600	44,038,092

◆ 3月補正予算（追加分） 主要事項

(単位：千円)

		施策名 事業名	補正額	増減区分	ページ
一般会計	通常補正	② 地方分権の推進に対応した行財政効率の高いまちづくり			
		地域の元気臨時交付金基金積立事業	253,559	新規	9
		第三セクター等改革推進債償還基金積立事業	71,712	拡充	10
		地方債繰上償還金	100,000	拡充	11
		一般管理費(職員人件費)	151,340	継続	12
		合併算定替通減対策基金積立事業	152,382	継続	13
		京都府税務共同化事業（一般会計・国保特会）	2,110	継続	14
		③ 人・物・情報が行き交う交流・連携のまちづくり			
		KTR経営支援事業	72,648	継続	15
		地方バス路線運行事業	72,332	継続	16
		除雪関連事業	39,391	継続	17
		④ 地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり			
		府営基幹農道整備事業(大江南域地区)	5,800	継続	18
		⑤ 地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり			
		障害児通所支援多子軽減措置システム改修事業	300	新規	19
		社会福祉施設整備補助事業(高齢者福祉施設)	1,888	継続	20
		⑥ 人と自然が共生する安心・安全・快適環境のまちづくり			
		長田野墓園基金事業	1,000	継続	21
		由良川水系樋門等施設管理事業	1,417	継続	22
		急傾斜地崩壊対策事業	13,236	継続	23
		消防水利整備事業	1,158	継続	24
		⑦ 魅力ある人とまちを創り出す教育・文化のまちづくり			
		生涯スポーツ推進事業	3,000	拡充	25
		イベントの中止	福知山花火大会事故・台風18号災害によるイベントの中止	△8,013	減額 (一部増額)

(単位：千円)

		事業名	補正額	増減区分	ページ
一般会計	減額補正	特産品活用による三和地域活性化事業	△4,000	減額	28
		玄武岩公園活性化事業	△7,413		28
		(仮称)市民交流プラザふくちやま建設事業(継続費分・単年度分)	△198,000		29
		くらしの資金等管理事業	△2,160		29
		介護人材確保対策事業	△14,000		30
		地域介護・福祉空間施設整備事業	△4,934		30
		児童扶養手当事業	△25,060		31
		児童手当事業	△35,160		31
		生活保護扶助事業	△49,000		32
		災害援護資金貸付事業	△21,600		33
		三種混合予防接種事業	△6,184		33
		日本脳炎予防接種事業	△5,002		34
		風しん予防接種緊急助成事業	△8,631		34
		子宮頸がん予防ワクチン接種事業	△8,439		35
		女性のためのがん検診推進事業	△8,102		35
		緊急雇用対策基金事業	△11,733		36
		農業用共同利用施設管理事業	△7,000		37
		新規就農総合支援事業	△5,250		37
		農地集積協力金交付事業	△7,000		38
		被災農地営農再開緊急支援事業	△2,000		38
		ふくちの農場づくり事業	△4,700		39
		被災農業機械等復旧支援助成事業	△7,000		39
		農林業者生産設備再建支援事業	△6,000		40
		野菜生産施設災害復旧事業	△6,000		40
		茶生産施設災害復旧事業	△18,000		41
		森林整備地域活動支援推進事業	△10,500		42
		有害鳥獣処理施設整備事業	△8,696		42
		災害に強い森づくり事業	△5,000		43
		小規模企業融資制度事業	△4,200		44
		暮らし安心・住環境向上支援事業	△7,000		45
		まちなみ環境整備事業	△13,069		45
		企業誘致促進特別対策事業	△24,000		46
ふるさと融資貸付事業	△100,000	46			

(単位: 千円)

		事業名	補正額	増減区分	ページ
一般会計	減額補正 (つづき)	中心市街地活性化関連道路整備事業	△13,532	減額	47
		街路事業(多保市正明寺線 高畑工区)	△5,000		48
		小学校施設空調設備設置事業	△6,700		48
		中学校配膳員配置事業	△4,872		49
		勤労青少年ホーム耐震改修事業	△2,000		49
		地方債元利償還金	△66,642		50
		ガス事業会計清算事業	△36,766		50
		農地・農業用施設災害復旧事業	△155,000		51
		大江町総合会館災害復旧事業	△22,865		52
	繰出金等補正	福知山駅周辺土地区画整理事業特別会計繰出金	165,649	新規	52
		地域情報通信ネットワーク事業特別会計繰出金	72,422	継続	55
		国民健康保険事業特別会計繰出金	1,508	継続	53
		介護保険事業特別会計繰出金	31,971	継続	54

(単位: 千円)

		事業名	補正額	増減区分	ページ
特別会計・企業会計	【国民健康保険事業特別会計】 京都府税務共同化事業、一般被保険者療養給付費	150,765	継続	14,53	
	【介護保険事業特別会計(保険事業勘定)】 介護保険給付費	171,000	継続	54	
	【地域情報通信ネットワーク事業特別会計】 地方債元利償還金	72,422	継続	55	

施策名	地方分権の推進に対応した行財政効率の高いまちづくり					(単位:千円)
事業名	地域の元気臨時交付金基金積立事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	—
253,559	253,559					補正後予算額 253,559

1 事業の背景・目的

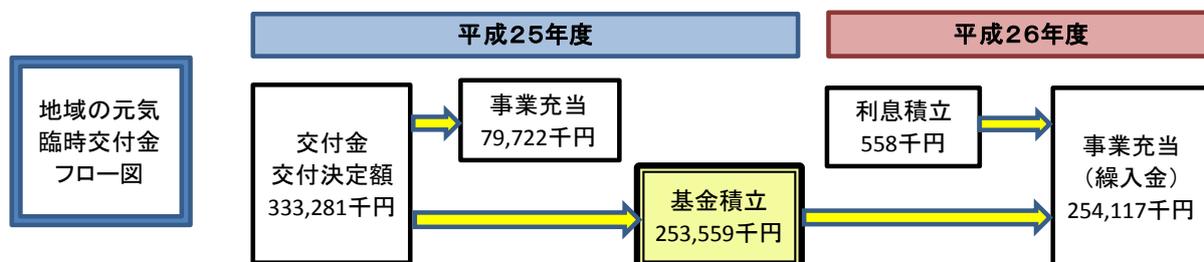
地域の元気臨時交付金（地域経済活性化・雇用創出臨時交付金）は、平成24年度の国の緊急経済対策で追加された公共投資を迅速かつ円滑に実施するため、平成25年度に国から地方へ配分されました（12月5日交付決定済）。

この緊急経済対策の効果を速やかに波及させるため、交付金は原則として今年度に終了する事業に活用することが条件とされておりました。しかし自治体の都合により平成25年度中に活用できない残額は一旦基金に積み立てた後、平成26年度に持ち越し、26年度でその基金から取崩して事業に充当することも認められています。

2 事業の内容

交付決定額と平成25年度事業充当額との差額を地域の元気臨時交付金基金に積立しています。

交付決定額 333,281 千円－平成25年度事業充当額 79,722 千円＝253,559 千円



積立てた基金は平成26年度中に発生する利子を含めて26年度中に全額取り崩し、ハード事業に活用します。

3 事業費の内訳

(款)総務費 (項)総務管理費 (目)財産管理費
積立金 253,559千円

4 主な特定財源

(款)国庫支出金 (項)国庫補助金 (目)総務費国庫補助金
地域の元気臨時交付金 253,559千円

担当課	財務部財政課	電話	直通 24-7035 内線 3320
-----	--------	----	--------------------

施策名	地方分権の推進に対応した行財政効率の高いまちづくり					(単位:千円)
事業名	第三セクター等改革推進債償還基金積立事業					拡充
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
71,712	国	府	市債	その他	一般財源	153,583
				71,712		補正後予算額 225,295

1 事業の背景・目的

公社継承土地・建物から得られる収益をいったん基金にストックし、三セク債の繰上げ償還に活用します。歳計現金に混在させるのではなく、基金を通すことで収益の累積状況と使用目的を明確にし、三セク債の償還過程について議会・市民と情報共有を図ります。

2 事業の内容

平成 24 年 7 月に債務保証を履行したことで土地開発公社から継承した土地・建物にかかる賃借料と売却収入を「第三セクター等改革推進債償還基金」に積立てます。

平成 25 年度の公社継承土地売却収入が予算を上回る見込みであるため、基金への積立て予算を増額補正します。

3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 財産管理費

事業費 71,712 千円

基金積立金 71,712 千円

4 主な特定財源

(款) 財産収入 (項) 財産売却収入 (目) 不動産売却収入

公社継承土地売却収入 71,712 千円

(収入見込	117,712 千円	①
	当初予算	46,000 千円	②
	補正額	①－② = 71,712 千円	

担当課	財務部財政課	電話	直通 24-7035 内線 3324
-----	--------	----	--------------------

施策名	地方分権の推進に対応した行財政効率の高いまちづくり					(単位:千円)
事業名	地方債繰上償還金					拡充
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
100,000	国	府	市債	その他	一般財源	250,000
				100,000		補正後予算額 350,000

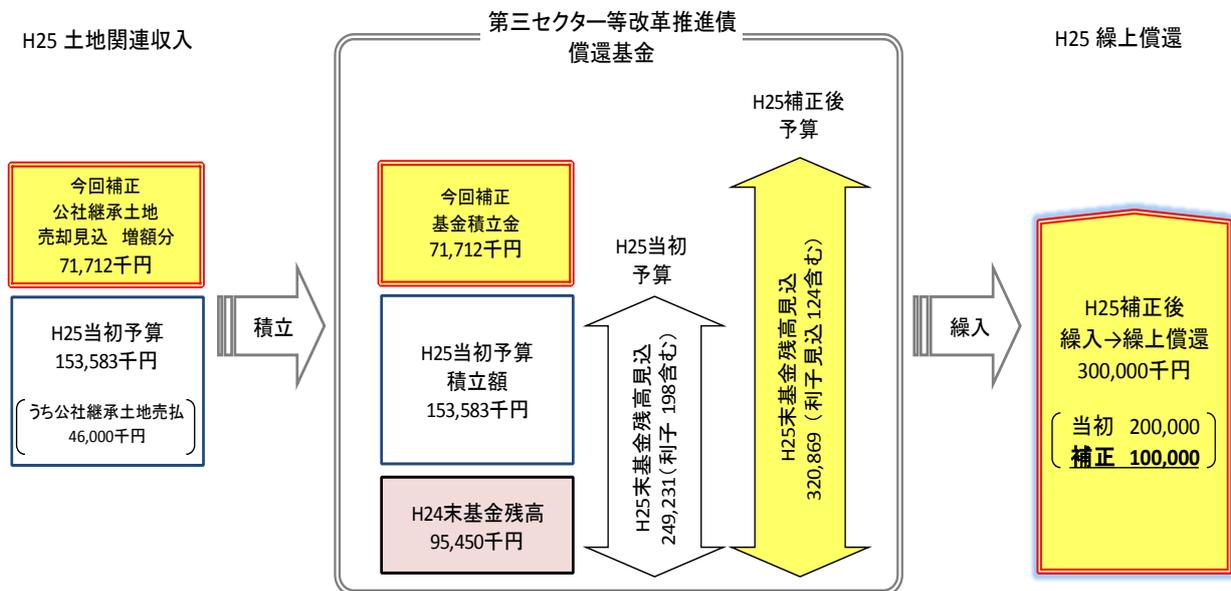
1 事業の背景・目的

土地開発公社に係る第三セクター等改革推進債の繰上償還を行います。

2 事業の内容

当初2億円で計画していた繰上償還を3億円に増額します。公社継承土地の売却収入が予算を上回り、これを基金に積み立てることで償還原資となる基金の残高も増加するため、繰上げ償還に活用して将来債務を軽減します。

当初計画では、H25からH31年にかけて毎年200,000千円(総額1,400,000千円)の繰上償還を計画していました。今回の増額の繰上償還を行うことで、当初計画利息額計:37,731,766円、補正後利息額計:36,723,079円差し引き1,008,687円の利息額削減を図ることができます。



3 事業費の内訳

償還金 100,000千円(補正前 200,000千円 → 補正後 300,000千円)

4 主な特定財源

第三セクター等改革推進債償還基金繰入金 100,000千円

※今後の繰上償還予定

H25:300,000千円、H26~30:200,000千円、H31:100,000千円 総額:1,400,000千円

担当課	財務部財政課	電話	直通 24-7035 内線 3320
-----	--------	----	--------------------

施策名	地方分権の推進に対応した行財政効率の高いまちづくり					(単位:千円)															
事業名	一般管理費(職員人件費)					継続															
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額															
151,340	国	府	市債	その他	一般財源	1,913,925															
					151,340	補正後予算額 2,065,265															
<p>1 事業の背景・目的 職員の退職者数が見込みより増加したため、退職手当を補正します。</p> <p>2 事業の内容 退職手当の支給。</p> <p>3 事業費の内訳 (款)総務費 (項)総務管理費 (目)一般管理費 退職手当</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">当初予算額</td> <td style="padding-left: 20px;">一般職</td> <td style="padding-left: 20px;">30人</td> <td style="padding-left: 20px;">714,000千円</td> <td style="padding-left: 20px;">…①</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">決算見込額</td> <td style="padding-left: 20px;">一般職</td> <td style="padding-left: 20px;">42人</td> <td style="padding-left: 20px;">865,340千円</td> <td style="padding-left: 20px;">…②</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">補正額</td> <td colspan="4" style="padding-left: 20px;">②－①＝151,340千円</td> </tr> </table>							当初予算額	一般職	30人	714,000千円	…①	決算見込額	一般職	42人	865,340千円	…②	補正額	②－①＝151,340千円			
当初予算額	一般職	30人	714,000千円	…①																	
決算見込額	一般職	42人	865,340千円	…②																	
補正額	②－①＝151,340千円																				
担当課	総務部職員課		電話	直通 24-7034 内線 3232																	

施策名	地方分権の推進に対応した行財政効率の高いまちづくり					(単位:千円)
事業名	合併算定替逦減対策基金積立事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
152,382	国	府	市債	その他	一般財源	316,239
					152,382	補正後予算額 468,621

1 事業の背景・目的

現在福知山市の普通交付税交付額は、合併算定替の特例によって平成25年度ベースで約19億5000万円の加算措置を受けています。この特例加算措置が平成28年度から平成33年度にかけて段階的に縮減されることが決定されており、市の財政運営に大きな影響を与えることが予想されます。

本事業は合併算定替によるこの加算措置が段階的に縮減されることを見越し、将来起こりうる財源不足の際に取崩してこれを活用するため、行政改革の効果額や執行抑制による歳出不用額の一部を積立てるものです。

2 事業の内容

ガス清算事業収支差し引き分、元利償還金減額補正等分を合併算定替逦減対策基金に積み立てます。

3 事業費の内訳

(款)総務費 (項)総務管理費 (目)財産管理費

基金積立金 152,382千円

主な積立財源		金額
ガス事業余剰金収入の増額補正額	34,970千円	71,736千円
ガス清算事業清算経費の不用額見込額	36,766千円	
地方債元利償還金の不要額見込額		66,642千円
その他歳出予算の減額に伴う一般財源積立可能額		14,004千円

4 参考

合併算定替逦減対策基金 年度末残高見込額 (今年度発生利子は含まない、千円)

H24末残高 ①	H26.3月補正前 積立予定額 ②	今回補正による 積立予定額 ③	H25末残高 見込額 ①+②+③
692,641	316,239	152,382	1,161,262

担当課	財務部財政課	電話	直通 24-7035 内線 3320
-----	--------	----	--------------------

施策名	地方分権の推進に対応した行財政効率の高いまちづくり					(単位:千円)	
事業名	京都府税務共同化事業 (一般会計・国民健康保険事業特別会計)					継続	
一般会計	補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	2,110	国	府	市債	その他	一般財源	40,092
					2,110	補正後予算額	
						42,202	
国保特会	補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	1,508	国	府	市債	その他	一般財源	19,351
				1,508		補正後予算額	
						20,859	

1 事業の背景・目的

京都地方税機構は、公平公正で効率的な税務行政の確立のために平成21年8月5日に設立され、平成22年度から本格的に共同徴収業務を開始し、平成24年度からは法人関係税の課税事務を共同化しました。府内の地方自治体が共同して徴収業務を行うことで、滞納者に対しての一斉催告や差押など、より厳格で公正な業務執行が可能となり、収納率や延滞金の徴収が向上しています。

また、課税事務を統合的に行うことにより、納税者の利便性向上や業務の効率化が図られています。

2 事業の内容

京都地方税機構の運営経費は、京都地方税機構規約に基づき、構成団体が負担金を支出していますが、京都地方税機構において人件費、事務費の予算補正が行われ、本市の負担金の額が当初予算額を上回ることとなったため、負担金を補正します。

3 事業費の内訳

会 計	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	
一般会計	旅 費	247	0	247
	委託料	2,730	0	2,730
	負担金	37,115	2,110	39,225
	計	40,092	2,110	42,202
国民健康保険事業特別会計	負担金	19,351	1,508	20,859
負担金合計	負担金	56,466	3,618	60,084

4 主な特定財源（国民健康保険事業特別会計）

一般会計繰入金 1,508千円

担当課	財務部税務課 市民人権環境部保険課	電話	直通 24-7024 内線 3352 直通 24-7015 内線 2261
-----	----------------------	----	--

施策名	人・物・情報が行き交う交流・連携のまちづくり					(単位:千円)
事業名	K T R 経営支援事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
72,648	国	府	市債	その他	一般財源	69,669
					72,648	補正後予算額 142,317

1 事業の背景・目的

北近畿タンゴ鉄道株式会社（K T R）の経営状況は、利用者の減少や設備の老朽化による維持費の増加などから厳しい状況が続いており、安全運行確保への影響も懸念されます。

K T Rの安全で安心な鉄道事業を維持し公共交通の確保を図るために、京都府をはじめ沿線自治体と連携を図り、K T Rの健全経営や利用促進に向けた検討を行うとともに、安全運行に必要な設備投資や集客事業を実施するために支援を行います。

2 事業の内容

K T R 安全運行維持費補助金

線路や電路などの基盤部分に係る経費に対し、関係自治体が協調して補助を行い、K T Rの安全運行を支援します。

3 事業費の内訳

(款) 総務費	(項) 総務管理費	(目) 交通対策費
KTR安全運行維持費補助金		72,648千円
全体額		717,568千円
(内訳) 京都府負担額		338,611千円
府内市町負担額		338,611千円 (うち本市負担額72,648千円)
兵庫県負担額		40,346千円



K T R 車両

担当課	市民人権環境部 生活交通課	電話	直通 24-7020 内線 2230
-----	------------------	----	--------------------

施策名	人・物・情報が行き交う交流・連携のまちづくり					(単位:千円)
事業名	地方バス路線運行事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	—
72,332		8,457			63,875	補正後予算額 72,332

1 事業の背景・目的

民間バス路線を維持し地域住民の生活路線を確保することを目的に、市内で路線バスを運行する事業者に対して支援を行います。

2 事業の内容

市内で路線バスを運行する民間バス事業者に、市内バス路線に係る運行維持経費のうち収支欠損相当額を補填します。

また、民間バス路線の廃止代替により自主運行バスを運行する協議会に、運行維持経費のうち収支欠損相当額を補填します。

3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 交通対策費

(1)	地方バス路線運行維持費補助金	62,019,704円
(内訳)	京都交通株	54,135,704円
	丹後海陸交通株	7,884,000円
(2)	市町村運行確保生活路線バス路線維持費補助金	10,311,968円
(内訳)	三岳バス	3,763,950円
	庵我バス	4,562,118円
	中六人部バス	1,985,900円

4 主な特定財源

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 総務費府補助金
市町村運行確保生活路線維持費補助金 8,457千円



(京都交通バス)



(中六人部バス)

担当課	市民人権環境部 生活交通課	電話	直通 24-7020 内線 2230
-----	------------------	----	--------------------

施策名	人・物・情報が行き交う交流・連携のまちづくり					(単位:千円)
事業名	除雪関連事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
39,391	国	府	市債	その他	一般財源	57,382
					39,391	補正後予算額 96,773

1 事業の背景・目的

雪寒地域における主要な生活道路の交通を確保するため、計画に基づき迅速に除雪を行い、必要な物資の輸送や歩行者・自動車等の通行を確保します。

これまでの除雪実績と今後の降雪予想により、年度末までに不足が予測される委託料を増額します。

2 事業の内容

市内の除雪路線 343路線と協議路線 72路線の計 415路線の除雪業務と凍結防止剤散布業務を計 40業者に委託して実施します。除雪路線は原則朝 5時の時点で市道積雪深 15cm以上の場合に作業を行います。協議路線は除雪路線の条件に加えて当該路線の存する自治会長の依頼があった場合に作業を行います。

3 事業費の内訳

(款) 土木費 (項) 道路橋りょう事業 (目) 道路維持費
委託料 39,391千円



【写真左】除雪車は、市有、リース及び業者借上の全 62 台を配備しています。

【写真右】路面が凍結、又は凍結の恐れがある場合、指定路線に凍結防止剤を散布しています。

担当課	土木建設部土木課	電話	直通 24-7054 内線 4212
-----	----------	----	--------------------

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)
事業名	府営基幹農道整備事業(大江南域地区)					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
5,800	国	府	市債	その他	一般財源	46,700
			5,800			補正後予算額 52,500

1 事業の背景・目的

大江地域では、地域ぐるみの営農体制づくりに取り組んでおり、担い手や集落営農組織の育成をさらに推進するためには生産コスト低減のための「ほ場整備」と合わせて農作物輸送コストの低減を図ることが課題となっています。

こうした課題に対応するため、主要農産物の集出荷の省力化と運搬経路の効率化を図り、農業経営の近代化と生活環境改善を目的として大江地域全般を受益とする府営基幹農道の整備を行い、市場へのアクセス改善による農産物の輸送コスト削減と洪水緊急時の迂回路としての活用を図ります。

2 事業の内容

事業名 大江南域地区 農山漁村地域整備交付金農道整備事業
 計画延長 L=2,877m (内道路工 2,562m、トンネル工 315m)
 幅員 5.5m(7.0m)、2.75m×2車線
 受益面積 361ha
 総事業費 24億1300万円
 事業期間 平成7年度～平成27年度

3 事業費の内訳

(款)農林業費 (項)農業費 (目)農地費

平成24年度から事業着手した「(仮称)大江南域基幹農道トンネル」工事等に係る平成25年度の府事業費が確定したことにより、市負担金を増額します。

補正前 ①	府事業費 267,000千円×市負担割合17.5%÷46,700千円
補正後 ②	府事業費 300,000千円×市負担割合17.5%=52,500千円
補正額 ②-①	52,500千円 - 46,700千円 = 5,800千円

4 主な特定財源

(款)市債 (項)市債 (目)農林業債

過疎対策債 5,800千円×100%=5,800千円

担当課	農林商工部農林管理課	電話	直通 24-7042 内線 4112
-----	------------	----	--------------------

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)
事業名	障害児通所支援多子軽減措置システム改修事業					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	—
300	150				150	補正後予算額 300
<p>1 事業の背景・目的 平成26年4月1日から児童福祉法施行令の改正により、障害児通所支援を利用している児童と同一世帯に、保育所・幼稚園等に通う兄又は姉がある場合、障害児通所支援の利用者負担額を引き下げる多子軽減措置が実施されるため、平成26年度からの制度実施に対応する必要があります。</p> <p>2 事業の内容 障害児通所支援に係る多子軽減措置実施に伴い、障害者通所支援事業を行う事業所から市への費用請求に使用される国保連合会システムと市の障害福祉システムを連携させるため、既存の電算システムの改修を行います。</p> <p>3 事業費の内訳 (款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 社会福祉援護費 委託料 300千円</p> <p>4 主な特定財源 (款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金 障害者自立支援給付支払等システム改修補助金 150千円</p>						
担当課	福祉保健部社会福祉課		電話	直通 24-7017 内線 2124		

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)
事業名	社会福祉施設整備補助事業(高齢者福祉施設)					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	—
1,888					1,888	補正後予算額 1,888
<p>1 事業の背景・目的 台風18号により被災した、「認知症高齢者グループホームとだ」の災害復旧に補助を行い、復旧を支援します。</p> <p>2 事業の内容 台風18号により被災した「認知症高齢者グループホームとだ」の災害復旧にかかり国庫・府補助金が補助されることから、福知山市社会福祉施設整備事業費補助金交付要綱に従い、国庫補助基準額の10分の1を補助します。</p> <p>3 事業費の内訳 (款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 老人福祉費 負担金補助及び交付金 1,888千円 (内訳) 国庫補助基準額 18,888千円×1/10=1,888千円 (1,000円未満切り捨て)</p>						
担当課	福祉保健部高齢者福祉課		電話	直通 24-7013 内線 2144		

施策名	人と自然が共生する安心・安全・快適環境のまちづくり					(単位:千円)
事業名	長田野墓園基金事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	—
1,000				1,000		補正後予算額 1,000
<p>1 事業の背景・目的 福知山市長田野墓園の永代使用料を基金に積み立てます。</p> <p>2 事業の内容 使用料を基金に積み立て、墓地の管理経費に充てます。 墓園基金残高（平成25年3月31日）11,590,031円</p> <p>3 事業費の内訳 （款）衛生費 （項）保健衛生費 （目）環境衛生費 積立金 1,000千円</p> <p>4 主な特定財源 （款）使用料及び手数料 （項）使用料 （目）衛生使用料 長田野墓園永代使用料 500千円×2件=1,000千円</p>						
担当課	市民人権環境部 生活交通課		電話	直通 24-7020 内線 2230		

施策名	人と自然が共生する安心・安全・快適環境のまちづくり					(単位：千円)
事業名	由良川水系樋門等施設管理事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	6,891
1,417		1,176			241	補正後予算額 8,308
<p>1 事業の背景と目的</p> <p>由良川等河川に設置された河川管理施設（樋門・樋管）の適正な維持管理並びに増水時には樋管の操作を行い、浸水被害の軽減を図ります。</p> <p>台風・豪雨時の増水による出動実績から不足額を生じたため、補正を行うものです。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>樋門の維持管理及び操作に関する地元（自治会等）と締結した契約に係る委託料を出動実績に基づき支払います。</p> <p>○既設管理施設：国 7ヶ所 （三段池樋門、観音寺樋門、波江樋門、戸田樋門、安井樋門、安井樋管、常津樋門）</p> <p>府 11ヶ所 （和久川・鳴谷川管理施設、牧川樋門、宮川樋門）</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>（款）土木費 （項）河川費 （目）河川総務費 委託料（樋門の管理及び操作） 1,417千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>（款）府支出金 （項）府委託金 （目）土木費府委託金 1,176千円</p>						
担当課	土木建設部都市整備課		電話	直通 24-7028 内線 4338		

施策名	人と自然が共生する安心・安全・快適環境のまちづくり					(単位:千円)
事業名	急傾斜地崩壊対策事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	—
13,236				1,631	11,605	補正後予算額 13,236

1 事業の背景・目的

急傾斜地崩壊対策事業は土砂災害防止法に基づいて京都府が実施するもので、事業実施にあたっては現場の状況に合わせた負担割合により市町村が受益者負担金を納めています。

本市における平成25度の事業費に対する負担金を支出することで、市民の生命・財産を守ります。

本年度分の京都府施行事業費が確定したため、補正を行うものです。

2 事業の内容

(単位:円)

事業箇所	事業費	負担割合	市負担金	うち地元分担金
下小田	40,000,000	5%	2,000,000	1,000,000
上荒河	11,411,133	10%	1,141,000	570,500
北二	90,000,000	5%	4,500,000	—
三河	1,222,200	10%	122,000	61,000
日藤	27,366,667	20%	5,473,000	—
		計	13,236,000	1,631,500

3 事業費の内訳

(款) 土木費 (項) 河川費 (目) 河川総務費

土砂災害防止法に基づく京都府施工の急傾斜地崩壊対策事業等5箇所にかかる市町村負担金(5~20%)

13,236千円

4 特定財源

(款) 分担金及び負担金 (項) 分担金 (目) 土木費分担金

急傾斜地崩壊対策事業 地元分担金

1,631千円

担当課	土木建設部都市整備課	電話	直通 24-7028 内線 4336
-----	------------	----	--------------------

施策名	人と自然が共生する安心・安全・快適環境のまちづくり					(単位:千円)
事業名	消防水利整備事業					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
1,158	国	府	市債	その他	一般財源	19,550
					1,158	補正後予算額 20,708

1 事業の背景・目的

平成25年度に京都府が施工する『府道舞鶴福知山線防災・安全交付金工事』に伴い府道が嵩上げされ、防火水槽の移転が必要となりました。

このため京都府が主体となり耐震性貯水槽が新たに設置されましたが、建設費用のうち、既存防火水槽が機能廃止となるまでの財産価値の減耗分について福知山市が負担します。

2 事業の内容

防火水槽移転工事（大江町千原地内）に伴う京都府への負担金の支出
新設貯水槽設計工事費 5,080 千円のうち減耗分 1,158 千円を負担するもの

3 事業費の内訳

(款)消防費 (項)消防費 (目)消防施設費

福知山市負担金 1,158 千円



移転前の旧防火水槽



新設された耐震性貯水槽

担当課	消防本部	電話	直通 24-0119 内線 2420+203
-----	------	----	------------------------

施策名	魅力ある人とまちを創り出す教育・文化のまちづくり					(単位:千円)
事業名	生涯スポーツ推進事業					拡充
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
3,000	国	府	市債	その他	一般財源	4,107
				3,000		補正後予算額 7,107
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>スポーツを通じて子どもの育成に役立てることを、故人の足立巖氏が生前に希望されていたとして、親族から2月5日に寄附をいただきました。</p> <p>この篤志を平成26年度以降、子どもを対象としているスポーツ教室の開催経費に充て、将来を担う人材の育成に活かすため福知山市ふるさと創生事業基金へ積み立てます。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>福知山市ふるさと創生事業基金へ人材育成の資金に充てるための積立金とします。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款)教育費 (項)保健体育費 (目)保健体育総務費 基金積立金 ふるさと創生事業基金積立金 3,000千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款)寄附金 (項)寄附金 (目)教育費指定寄附金 少年スポーツ振興寄附金 3,000千円</p>						
担当課	地域振興部スポーツ振興課		電話	直通24-7069 内線5148		

区分	イベントの中止	(単位:千円)	
事業名	福知山花火大会事故・台風18号災害によるイベントの中止	減額 (一部増額)	
1 事業の背景・目的 平成25年8月15日の福知山花火大会事故、また9月15日～16日発生 of 台風18号豪雨災害による被害を踏まえ、予定していたイベント等を中止したことにより事業費が予算に対して変動したため、この差額を補正します。			
2 事業費の内訳			
事業名 (イベント名)	補正額 a+b	担当課名 (直通/内線)	
		特定財源 a	一般財源 b
	補正前の額	款/項/目	
	補正後の額	補正額の説明	
福知山マラソン大会支援事業	3,900	スポーツ振興課 (24-7069/5148)	
		—	3,900
	13,000	教育費/保健体育費/保健体育総務費	
	16,900	交付金 3,900 ※開催準備経費、参加者への返金業務等中止にかかる経費について、当初予算の交付金だけでは賄えないため負債を補てんする	
自治会長関係事業 (秋季自治会長会)	△470	総務部総務課 (24-7036/3212)	
		—	△470
	102,841	総務費/総務管理費/一般管理費	
	102,371	業務委託 △360 会場使用料 △110	
三和ふれあいフェスティバル事業	△1,054	三和支所 (58-3003/73-9117)	
		地域振興基金繰入金 △1,054	—
	1,100	総務費/総務管理費/地域交流推進費	
	46	交付金 △1,054	
やくの高原まつり支援事業	△475	夜久野支所 (37-1103/74-9221)	
		地域振興基金繰入金 △475	—
	1,000	総務費/総務管理費/地域交流推進費	
	525	交付金 △475	
大江山酒呑童子祭り支援事業	△2,000	大江支所 (56-1102/75-9331)	
		地域振興基金繰入金 △2,000	—
	2,500	総務費/総務管理費/地域交流推進費	
	500	交付金 △2,000	
農匠の郷やくの交流イベント事業	△200	夜久野支所 (37-1103/74-9221)	
		—	△200
	200	総務費/総務管理費/地域交流推進費	
	0	交付金 △200	
姉妹都市交流促進事業 (福知山マラソン 島原物産展)	△241	秘書課 (24-7032/3142)	
		—	△241
	263	総務費/総務管理費/諸費	
	22	旅費△170 消耗品費△66 機器等借上料△5	

事業名 (イベント名)	補正額 a+b	担当課名 (直通/内線)	
		特定財源 a	一般財源 b
	補正前の額	款/項/目	
	補正後の額	補正額の説明	
姉妹都市友好親善 市民交流事業 (姉妹都市提携30周 年記念事業)	△1,074	秘書課 (24-7032/3142)	
		—	△1,074
	1,074	総務費/総務管理費/諸費	
	0	消耗品費△589 食糧費△210ほか	
成人保健健康教育 事業 (健康増進推進イベ ント)	△109	健康推進室 (23-2788/6200)	
		—	△109
	1,617	衛生費/保健衛生費/保健指導費	
	1,508	報償金△20 消耗品費△89	
健康増進計画推進 事業 (第2回元気いっぱい 健康フェスタ)	△386	健康推進室 (23-2788/6200)	
		—	△386
	3,558	衛生費/保健衛生費/保健指導費	
	3,172	負担金△234 報償金△67 ほか	
福知山産業フェア 事業	△3,800	商工振興課 (24-7075/4142)	
		—	△3,800
	3,800	商工費/商工費/商工業振興費	
	0	補助金 △3,800	
ドッコイセまつり 推進事業	△684	観光振興課 (24-7076/4153)	
		府みらい戦略一括交付金 △342	△342
	2,100	商工費/商工費/観光費	
	1,416	補助金 △684	
地域防災訓練事業	△700	危機管理室 (24-7036/3212)	
		—	△700
	1,280	消防費/消防費/災害対策費	
	580	業務委託 △700	
世界鬼学会運営補 助事業	△720	生涯学習課 (24-7064/5151)	
		—	△720
	720	教育費/社会教育費/社会教育総務費	
	0	補助金 △720	
補正額合計	△8,013		

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)
事業名	特産品活用による三和地域活性化事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△4,000	国	府	市債	その他	一般財源	5,000
		△2,500			△1,500	補正後予算額 1,000
<p>1 事業の背景・目的 平成25年度は市民公募により立ち上がった「丹波みわ活性化協議会」の企画提案を受け基本計画の策定業務に入る予定であったが、基本計画策定の段階に至っていないため、基本計画委託料を減額します</p> <p>2 減額事業費の内訳 基本計画委託料 △4,000千円</p> <p>3 主な特定財源 みらい戦略一括交付金 △2,500千円</p>						
担当課	地域振興部三和支所	電話	直通 58-3003 内線 73-9117			

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)
事業名	玄武岩公園活性化事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△7,413	国	府	市債	その他	一般財源	11,313
			△7,400		△13	補正後予算額 3,900
<p>1 事業の背景・目的 玄武岩公園の整備工事について、用地測量調査を実施したところ、整備用地の基礎となる土地登記簿等の整理が必要と判明したため、今回の既存部分の整備工事を取り止めたものです。</p> <p>2 事業の内容 やくの玄武岩公園（既存部分）の整備工事。 ・ 公園内池への送水ポンプ及び配管設備工（自然水導入による水質改善対策） ・ ベンチ改修工（眺望確保・修景対策）</p> <p>3 事業費の内訳 工事請負費 当初 7,413,000円 を全額減額</p> <p>4 主な特定財源 過疎対策債 △3,900,000円</p>						
担当課	地域振興部夜久野支所	電話	直通 37-1103 内線 74-9221			

施策名	魅力ある人とまちを創り出す教育・文化のまちづくり					(単位:千円)
事業名	(仮称) 市民交流プラザふくちやま建設事業 (継続費分・単年度分)					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△198,000	国	府	市債	その他	一般財源	1,787,900
	△198,000					補正後予算額 1,589,900
<p>1 事業の背景・目的 建設工事費及び施設備品購入費の精算に伴う減額補正を行います。</p> <p>2 減額事業費の内訳 工事請負費 △168,000千円 (継続費分) 備品購入費 △30,000千円 (単年度分)</p> <p>3 主な特定財源 国庫補助金 社会資本整備総合交付金 (暮らしにぎわい再生事業) △198,000千円 (国庫補助金額の確定に伴う減額)</p>						
担当課	市長公室企画課		電話	直通 24-7030 内線 3112		

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)
事業名	くらしの資金等管理事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△2,160	国	府	市債	その他	一般財源	12,608
					△2,160	補正後予算額 10,448
<p>1 事業の背景・目的 台風18号により被災された方(世帯)に対するくらしの資金の貸付申込の受付期間が終了し貸付額が確定したため、予算残額について減額補正を行います。</p> <p>2 減額事業費の内訳 (款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 社会福祉総務費 貸付金 △2,160千円</p>						
担当課	福祉保健部社会福祉課		電話	直通 24-7072 内線 2190		

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)
事業名	介護人材確保対策事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△14,000	国	府	市債	その他	一般財源	20,816
				△14,000		補正後予算額 6,816
<p>1 事業の背景・目的 介護福祉士育成修学資金貸付の対象者について、当初予算では15人分を見込んでいましたが、申請者が1人であるため、減額補正を行います。</p> <p>2 減額事業費の内訳 貸付金 △14,000千円</p> <p>3 主な特定財源 地域福祉基金繰入金 △14,000千円</p>						
担当課	福祉保健部高齢者福祉課		電話	直通 24-7013 内線 2144		

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)
事業名	地域介護・福祉空間施設整備事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△4,934	国	府	市債	その他	一般財源	20,000
	△4,934					補正後予算額 15,066
<p>1 事業の背景・目的 平成25年度から事業を開始した定期巡回・随時対応型訪問介護看護の2事業所にかかる国庫補助金の交付決定額が当初予算より少なかったため、減額補正を行います。</p> <p>2 減額事業費の内訳 負担金補助及び交付金 △4,934千円</p> <p>3 主な特定財源 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 △4,934千円</p>						
担当課	福祉保健部高齢者福祉課		電話	直通 24-7013 内線 2144		

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)
事業名	児童扶養手当事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△25,060	国	府	市債	その他	一般財源	378,812
	△8,353				△16,707	補正後予算額 353,752
<p>1 事業の背景・目的 受給者・対象児童が当初の予定より少なく支給額が減となったため、減額補正を行います。</p> <p>2 減額事業費の内訳 (款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童措置費 扶助費 △25,060千円</p> <p>3 主な特定財源 (款) 国庫支出金 (項) 国庫負担金 (目) 民生費国庫負担金 児童扶養手当給付費 △8,353千円</p>						
担当課	福祉保健部子育て支援課		電話	直通 24-7011 内線 2114		

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)
事業名	児童手当事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△35,160	国	府	市債	その他	一般財源	1,397,700
	△23,806	△5,681			△5,673	補正後予算額 1,362,540
<p>1 事業の背景・目的 支給対象児童が当初の予定より少なく支給額が減となったため、減額補正を行います。</p> <p>2 減額事業費の内訳 (款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童措置費 扶助費 △35,160千円</p> <p>3 主な特定財源 (款) 国庫支出金 (項) 国庫負担金 (目) 民生費国庫負担金 児童手当負担金 △23,806千円 (款) 府支出金 (項) 府負担金 (目) 民生費府負担金 児童手当負担金 △5,681千円</p>						
担当課	福祉保健部子育て支援課		電話	直通 24-7011 内線 2114		

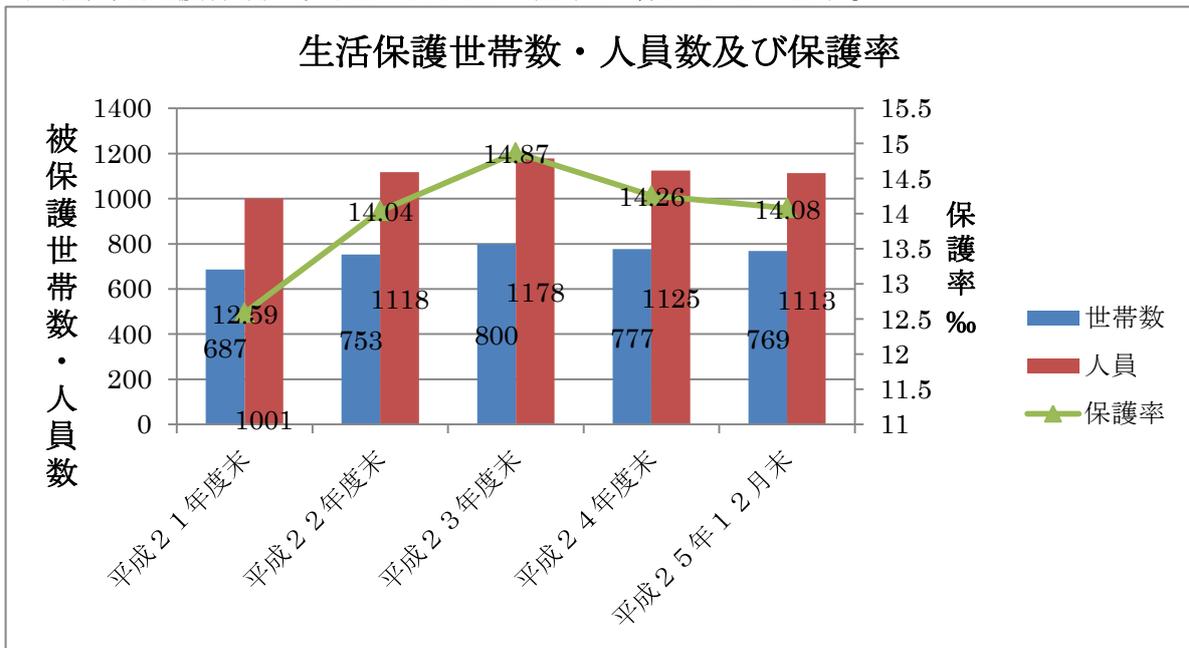
施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)
事業名	生活保護扶助事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△49,000	国	府	市債	その他	一般財源	1,663,444
	△36,750				△12,250	補正後予算額 1,614,444

1 保護支給額が減額した背景・目的

リーマンショックを発端とする不況により、生活保護受給者が急増しましたが、平成24年度より減少傾向に転じ、本年度においても扶助費の減少が見込まれるため、減額補正を行います。

保護率低下の主な要因

- (1) 福知山公共職業安定所管内における雇用情勢の回復等に伴い、生活保護申請者数が減少傾向にあります。
- (2) 就労支援体制の充実により自立世帯が増加しています。



2 減額事業費の内訳

(款) 民生費 (項) 生活保護費 (目) 扶助費

扶助費 △49,000千円

(内訳) 生活扶助 △26,345千円 介護扶助 △8,827千円

住宅扶助 △7,432千円 その他 △6,396千円

3 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫負担金 (目) 民生費国庫負担金

生活保護費等負担金 △36,750千円

担当課	福祉保健部社会福祉課	電話	直通 24-7012 内線 2131
-----	------------	----	--------------------

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)
事業名	災害援護資金貸付事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△21,600	国	府	市債	その他	一般財源	25,000
			△21,600			補正後予算額 3,400
<p>1 事業の背景・目的 台風18号災害により住宅や家財に損害を受けた被災者に対する災害援護資金の貸付申込の受付期間が終了し貸付額が確定したため、予算残額について減額補正を行います。</p> <p>2 減額事業費の内訳 (款) 民生費 (項) 災害救助費 (目) 災害救助費 貸付金 △21,600千円</p> <p>3 主な特定財源 (款) 市債 (項) 市債 (目) 民生債 災害援護資金貸付債 △21,600千円</p>						
担当課	福祉保健部社会福祉課		電話	直通 24-7072 内線 2190		

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)
事業名	三種混合予防接種事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△6,184	国	府	市債	その他	一般財源	11,416
					△6,184	補正後予算額 5,232
<p>1 事業の背景・目的 平成24年11月から4種混合予防接種（百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ）が開始され、平成24年8月1日生まれ以降の子どもは三種混合ではなく4種混合予防接種の対象となりました。</p> <p>平成24年7月31日までに生まれた子どもは、三種混合予防接種と不活化ポリオ予防接種を別々に受ける対象でしたが、4種混合予防接種の開始を待って接種される傾向があったため、三種混合予防接種の対象者数が減少（予算2,154人→実績見込969人）しました。これを受け、未接種者分の費用の減額補正を行います。</p> <p>2 減額事業費の内訳 (款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 予防費 委託料 △6,184千円(△1,185人)</p>						
担当課	福祉保健部健康推進室		電話	直通 23-2788 内線 6220		

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)
事業名	日本脳炎予防接種事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額 32,754
△5,002	国	府	市債	その他	一般財源	補正後予算額 27,752
					△5,002	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>日本脳炎予防接種後の健康被害の発生のため、厚生労働省の勧告があり、平成17年5月30日から平成22年3月31日まで、日本脳炎ワクチン接種積極的勧奨差し控えが実施されました。</p> <p>平成22年4月1日に3歳児の接種から再開となり、平成22年8月27日以降接種を差し控えていた者への救済措置が開始されましたが、救済措置の接種期限は20歳未満までと期間が長く接種機会が複数年度に分散したため、平成25年度の接種見込み数に達しませんでした。これを受け、未接種者分の費用の減額補正(予算4,828人→実績見込4,081人)を行います。</p> <p>2 減額事業費の内訳</p> <p>(款)衛生費 (項)保健衛生費 (目)予防費 委託料 △5,002千円(△747人)</p>						
担当課	福祉保健部健康推進室	電話	直通 23-2788 内線 6220			

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)
事業名	風しん予防接種緊急助成事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額 10,630
△8,631	国	府	市債	その他	一般財源	補正後予算額 1,999
		△4,028			△4,603	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>平成25年度第2号補正予算として計上しましたが、平成25年6月頃が流行のピークとなり、京都府北部地域での大きな流行は見られず、対象者を限定したことで助成申請者数も平成25年12月末で143人と積算時の1割に満たない状況となったため、未接種者分の費用の減額補正(予算1,500人→実績見込300人)を行います。</p> <p>2 減額事業費の内訳</p> <p>(款)衛生費 (項)保健衛生費 (目)予防費 △8,631千円 (△1,200人 扶助費 △8,056千円 役務費 △575千円)</p> <p>3 主な特定財源 風しん予防接種緊急助成事業補助金 △4,028千円</p>						
担当課	福祉保健部健康推進室	電話	直通 23-2788 内線 6220			

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)
事業名	子宮頸がん予防ワクチン接種事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額 13,597
△8,439	国	府	市債	その他	一般財源	補正後予算額 5,158
					△8,439	
<p>1 事業の背景・目的 平成25年6月14日、接種後の副反応の因果関係を調査するため、国民に適切な情報提供ができるまでの間、積極的接種勧奨差し控えの勧告があり、接種者数が激減したため、未接種者分の費用の減額補正（予算868人→実績見込315人）を行います。</p> <p>2 減額事業費の内訳 （款）衛生費 （項）保健衛生費 （目）予防費 委託料 △8,439千円(△553人)</p>						
担当課	福祉保健部健康推進室		電話	直通 23-2788 内線 6220		

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)																				
事業名	女性のためのがん検診推進事業					減額																				
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額 48,464																				
△8,102	国	府	市債	その他	一般財源	補正後予算額 40,362																				
					△8,102																					
<p>1 事業の背景・目的 がん検診対策基本法、健康増進法に基づく女性のためのがん検診（子宮がん検診、乳がん検診）の受診者数が想定より少なく、執行見込みが予算に比べ少なくなったため減額補正を行います。</p> <p>2 減額事業費の内訳 委託料 △8,102千円 (単位:千円)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>予算現額</th> <th>執行予定額</th> <th>差額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子宮頸がん検診委託料</td> <td>14,018</td> <td>12,736</td> <td>△1,282</td> </tr> <tr> <td>子宮体がん検診委託料</td> <td>2,348</td> <td>1,808</td> <td>△540</td> </tr> <tr> <td>乳がん委託料</td> <td>21,805</td> <td>15,525</td> <td>△6,280</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>38,171</td> <td>30,069</td> <td>△8,102</td> </tr> </tbody> </table>							内 訳	予算現額	執行予定額	差額	子宮頸がん検診委託料	14,018	12,736	△1,282	子宮体がん検診委託料	2,348	1,808	△540	乳がん委託料	21,805	15,525	△6,280	合 計	38,171	30,069	△8,102
内 訳	予算現額	執行予定額	差額																							
子宮頸がん検診委託料	14,018	12,736	△1,282																							
子宮体がん検診委託料	2,348	1,808	△540																							
乳がん委託料	21,805	15,525	△6,280																							
合 計	38,171	30,069	△8,102																							
担当課	福祉保健部健康推進室		電話	直通 23-2788 内線 6210																						

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)
事業名	緊急雇用対策基金事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△11,733	国	府	市債	その他	一般財源	113,854
		△11,733				補正後予算額 102,121

1 事業の背景・目的

依然として厳しい雇用失業情勢のもと、失業者に対し、次の就職までのつなぎとなる雇用の機会を創出し、生活の安定を図るとともに、地域の人材を育成するため、京都府緊急雇用対策基金を活用して緊急雇用特別対策事業を実施します。

当初予定していた雇用人数を確保出来ず未実施となった事業及び、大幅に事業費が縮小になったものについて減額補正します。

2 減額事業費の内訳

(千円)

事業名		当初		補正後		今回補正
震災等緊急雇用 対応事業	高齢者保健福祉計画策定事務等 補助事業【高齢者福祉課】	2,179	2人	1,179	1人	△1,000
	介護・看護人材確保事業 【高齢者福祉課】	3,364	2人	1,464	1人	△1,900
重点分野 雇用創出事業	障害児・者の生活介護支援事業 【社会福祉課】	5,678	3人	0	0人	△5,678
	障害者ホームヘルパー養成事業 【社会福祉課】	2,155	1人	0	0人	△2,155
起業支援型 雇用創出事業	夜久野地場産直料理企画開発支 援事業【夜久野支所】	5,854	1人	4,854	1人	△1,000
計		19,230	—	7,497	—	△11,733

3 主な特定財源

(款)府支出金 (項)府補助金 (目)労働費府補助金

緊急雇用特別対策事業費補助金

△11,733千円

担当課	農林商工部商工振興課	電話	直通 24-7075 内線 4143
-----	------------	----	--------------------

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)
事業名	農業用共同利用施設管理事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△7,000	国	府	市債	その他	一般財源	7,100
					△7,000	補正後予算額 100
<p>1 事業の背景・目的 農業用共同利用施設において、当初の目的を達成し終えた施設について処分を実施する予定であったが、地元協議の結果、有効活用に向けての方向となり、解体工事を中止とし減額補正します。</p> <p>2 減額事業費の内訳 解体工事費 1式 △7,000千円</p>						
担当課	農林商工部農業振興課		電話	直通 24-7044 内線 4120		

策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)
事業名	新規就農総合支援事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△5,250	国	府	市債	その他	一般財源	22,500
		△5,250				補正後予算額 17,250
<p>1 事業の背景・目的 高齢化や後継者不足によって農業従事者が減少するなか、新規就農者を増やして若返りを図るため、また就農後の定着を促進するために給付金を給付する目的において、給付金対象者の減により減額補正します。</p> <p>2 減額事業費の内訳 当初 4夫婦×225万円/年= 9,000千円 9人×150万円/年=13,500千円 計22,500千円 執行見込み 5夫婦×225万円/年=11,250千円 4人×150万円/年= 6,000千円 計17,250千円</p> <p>3 主な特定財源 新規就農者確保事業費補助金(国補助事業) △5,250千円</p>						
担当課	農林商工部農業振興課		電話	直通 24-7044 内線 4120		

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)									
事業名	農地集積協力金交付事業					減額									
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額									
△7,000	国	府	市債	その他	一般財源	10,000									
		△7,000				補正後予算額 3,000									
<p>1 事業の背景・目的 地域の中核への農地集積や分散化した農地の連坦化を目的とする本事業において、交付対象者が減となったため減額補正します。</p> <p>2 減額事業費の内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>経営転換協力金</th> <th>分散錯圃解消協力金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初</td> <td>300千円×30人=9,000千円</td> <td>5千円/10a×2,000a=1,000千円</td> </tr> <tr> <td>執行見込み</td> <td>300千円×9人=2,700千円</td> <td>5千円/10a×600a=300千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 主な特定財源 農業振興事業費補助金(国補助事業) △7,000千円</p>								経営転換協力金	分散錯圃解消協力金	当初	300千円×30人=9,000千円	5千円/10a×2,000a=1,000千円	執行見込み	300千円×9人=2,700千円	5千円/10a×600a=300千円
	経営転換協力金	分散錯圃解消協力金													
当初	300千円×30人=9,000千円	5千円/10a×2,000a=1,000千円													
執行見込み	300千円×9人=2,700千円	5千円/10a×600a=300千円													
担当課	農林商工部農業振興課		電話	直通 24-7044 内線 4120											

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)									
事業名	被災農地営農再開緊急支援事業					減額									
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額									
△2,000	国	府	市債	その他	一般財源	10,800									
					△2,000	補正後予算額 8,800									
<p>1 事業の背景・目的 本事業は平成25年9月15日～16日の台風18号で、収穫が不能となった水稻や野菜の被災農地にかかる次期作に向けた土作りに対して1/2を支援するものです。支援対象農地面積の減にともない減額補正します。</p> <p>2 減額事業費の内訳</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>当初</td> <td>被災農地</td> <td>270ha×4,000円/10a=10,800千円</td> </tr> <tr> <td>執行見込み</td> <td>被災農地</td> <td>220ha×4,000円/10a=8,800千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>差引</td> <td>△2,000千円</td> </tr> </tbody> </table>							当初	被災農地	270ha×4,000円/10a=10,800千円	執行見込み	被災農地	220ha×4,000円/10a=8,800千円		差引	△2,000千円
当初	被災農地	270ha×4,000円/10a=10,800千円													
執行見込み	被災農地	220ha×4,000円/10a=8,800千円													
	差引	△2,000千円													
担当課	農林商工部農業振興課		電話	直通 24-7044 内線 4120											

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)								
事業名	ふくちの農場づくり事業					減額								
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額								
△4,700	国	府	市債	その他	一般財源	20,370								
		△4,700				補正後予算額 15,670								
<p>1 事業の背景・目的 地域農業の展望を描いた「京力農場プラン」策定地域を対象にプラン実現のための支援を行う本事業において、農業法人、集落営農組織を対象とした農業機械導入支援に要する経費が、組織の導入計画変更により当初見込みを下回るため減額補正します。</p> <p>2 減額事業費の内訳 ○集落営農発展型農場づくり事業</p> <table border="1"> <tr> <td>当初</td> <td>事業主体 3組織</td> <td>事業費</td> <td>29,500千円×50%=14,750千円</td> </tr> <tr> <td>執行見込み</td> <td>事業主体 2組織</td> <td>事業費</td> <td>20,100千円×50%=10,050千円</td> </tr> </table> <p>3 主な特定財源 農業振興事業費補助金(国補助事業) △4,700千円</p>							当初	事業主体 3組織	事業費	29,500千円×50%=14,750千円	執行見込み	事業主体 2組織	事業費	20,100千円×50%=10,050千円
当初	事業主体 3組織	事業費	29,500千円×50%=14,750千円											
執行見込み	事業主体 2組織	事業費	20,100千円×50%=10,050千円											
担当課	農林商工部農業振興課		電話	直通 24-7044 内線 4120										

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)				
事業名	被災農業機械等復旧支援助成事業					減額				
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額				
△7,000	国	府	市債	その他	一般財源	10,000				
					△7,000	補正後予算額 3,000				
<p>1 事業の背景・目的 平成25年の台風18号により被害を受けた農業用機械の修繕費用に対して1/2以内を補助する本事業において支援対象被災農機具の減により減額補正します。</p> <p>2 減額事業費の内訳</p> <table border="1"> <tr> <td>当初</td> <td>100件×100千円=10,000千円</td> </tr> <tr> <td>執行見込み</td> <td>30件×100千円=3,000千円</td> </tr> </table>							当初	100件×100千円=10,000千円	執行見込み	30件×100千円=3,000千円
当初	100件×100千円=10,000千円									
執行見込み	30件×100千円=3,000千円									
担当課	農林商工部農業振興課		電話	直通 24-7044 内線 4120						

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)				
事業名	農林業者生産設備再建支援事業					減額				
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額				
△6,000	国	府	市債	その他	一般財源	7,200				
		△4,000			△2,000	補正後予算額 1,200				
<p>1 事業の背景・目的 平成25年の台風18号により被害を受けた農業用機械の耐用年数内の更新について45/100以内を支援します。 支援対象被災農業用機械の減にともない減額補正します。</p> <p>2 減額事業費の内訳</p> <table border="1"> <tr> <td>当初</td> <td>16,000千円×45%=7,200千円</td> </tr> <tr> <td>執行見込み</td> <td>2,667千円×45%=1,200千円</td> </tr> </table> <p>3 主な特定財源 農林水産業者生産設備再建支援事業(府費) △4,000千円</p>							当初	16,000千円×45%=7,200千円	執行見込み	2,667千円×45%=1,200千円
当初	16,000千円×45%=7,200千円									
執行見込み	2,667千円×45%=1,200千円									
担当課	農林商工部農業振興課	電話	直通 24-7044 内線 4120							

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)
事業名	野菜生産施設災害復旧事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△6,000	国	府	市債	その他	一般財源	6,000
		△6,000				補正後予算額 0
<p>1 事業の背景・目的 台風18号により被災したパイプハウス及びこれに付帯する施設の再建を支援し京野菜の産地づくりの復興を図る本事業について被災ハウスの復旧が無かったため減額補正します。</p> <p>2 事業費の内訳 当初 ハウス10棟×1,200千円×50%=6,000千円</p> <p>3 野菜等生産施設災害復旧事業(府費) △6,000千円</p>						
担当課	農林商工部農業振興課	電話	直通 24-7044 内線 4120			

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)
事業名	茶生産施設災害復旧事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△18,000	国	府	市債	その他	一般財源	33,500
		△11,255			△6,745	補正後予算額 15,500
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>平成25年9月15日～16日の台風18号によりお茶の生産・加工設備、施設等が被害を受けました。</p> <p>これに対し、生産・加工が再開できるよう共同製茶工場における機械設備等の復旧に要する経費及び茶園の被覆棚の復旧に要する経費の支援について、執行見込みに基づいて減額及び増額補正をします。</p> <p>2 減額事業費の内訳</p> <p>1) 製茶工場復旧</p> <p>当初 製茶工場 (3施設)</p> <p>事業費 55,100千円 × (65～46%) = 27,850千円</p> <p>執行見込み 製茶工場 (2施設)</p> <p>事業費 17,255千円 × (65～55%) = 9,751千円</p> <p style="text-align: right;">18,099千円の減額</p> <p>2) 茶園の被覆棚復旧</p> <p>当初 事業費 11,300千円 × 1/2 = 5,650千円</p> <p>執行見込み 事業費 11,498千円 × 1/2 = 5,749千円</p> <p style="text-align: right;">99千円の増額</p> <p>3 主な特定財源</p> <p>農林水産業共同利用施設災害復旧事業 (府費) △11,255千円</p>						
担当課	農林商工部農業振興課		電話	直通 24-7044 内線 4120		

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)
事業名	森林整備地域活動支援推進事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△10,500	国	府	市債	その他	一般財源	11,229
		△10,100			△400	補正後予算額 729
<p>1 事業の背景・目的 森林整備を推進し、森林の有する多面的機能が十分に発揮される森林を実現するために森林整備等の取り組みを行う団体に対して活動を支援します。</p> <p>2 減額事業費の内訳 当初見込みを下回ったことにより、減額補正します。 森林経営計画作成促進 △ 4地区 △8,900千円 作業路網の改良活動 △10地区 △1,600千円</p> <p>3 主な特定財源 府支出金 府補助金 農林業費府補助金 △10,500千円</p>						
担当課	農林商工部林業振興課		電話	直通 24-7047 内線 4130		

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)
事業名	有害鳥獣処理施設整備事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△8,696	国	府	市債	その他	一般財源	449,205
		△4,500			△4,196	補正後予算額 440,509
<p>1 事業の背景・目的 有害鳥獣対策による捕獲個体の処理について、焼却処理施設を中丹三市（福知山市・綾部市・舞鶴市）の共同利用施設として本市に建設します。</p> <p>2 減額事業費の内訳 国庫補助事業の採択申請に当たり、処理施設整備計画策定を見込んでいたが、「中丹地域有害鳥獣処理施設設置準備会」において整備計画を策定したことにより、減額補正します。 理施設整備計画策定費 △8,696千円</p> <p>3 主な特定財源 府行財政改革支援等特別交付金 △4,500千円</p>						
担当課	農林商工部林業振興課		電話	直通 24-7047 内線 4130		

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)
事業名	災害に強い森づくり事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△5,000	国	府	市債	その他	一般財源	15,000
		△5,000				補正後予算額 10,000
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>台風、集中豪雨等により荒廃した森林及び溪流においては、荒廃の拡大又は土砂、流木等の流出による被害拡大を防止するには、森林の整備、治山施設の設置等を実施することが必要です。</p> <p>このため、過去に崩壊を起こしている大門地区において治山施設を設置し、あわせて周辺部の森林整備を実施することで、被害拡大を防止します。</p> <p>2 減額事業費の内訳</p> <p>当初は平成25年度単年度事業として計画していたが、京都府受託事業が全体計画及び全体事業費の見直しにより平成25年及び平成26年の2ヵ年計画となったため、減額補正します。</p> <p>京都府委託事業 △5,000千円</p> <p> 委託料 測量設計 500千円</p> <p> 委託料 本数調整伐 △1,000千円</p> <p> 工事請負費 治山工事 △4,500千円</p> <p>3 主な特定財源</p> <p>府支出金 府委託金 農林業費府委託金 △5,000千円</p>						
担当課	農林商工部林業振興課		電話	直通 24-7047 内線 4130		

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)
事業名	小規模企業融資制度事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△4,200	国	府	市債	その他	一般財源	18,390
					△4,200	補正後予算額 14,190

1 事業の背景・目的

本市の小規模企業者が必要とする事業資金に対して広く利用されている融資制度の融資利率の低減（「マル福」金融機関への利子補給）及び利子補給（「マル福」「マル経」小規模企業者への利子補給）を実施することで、負担を軽減し、経営の安定化を図ります。

今年度、新規融資の減少により、減額補正します。

2 減額事業費の内訳

(千円)

区分	当初	補正後	今回補正
金融機関への利子補給 (0.5%金利優遇)	12,203	10,190	△ 2,013
小規模企業者への利子補給 (半年間ゼロ金利)	6,187	4,000	△ 2,187
計	18,390	14,190	△4,200

※参考 0.5%金利優遇 当初 11件/月 ⇒ 見込 約7.8件/月

担当課	農林商工部商工振興課	電話	直通 24-7075 内線 4143
-----	------------	----	--------------------

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)								
事業名	暮らし安心・住環境向上支援事業					減額								
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額								
△7,000	国	府	市債	その他	一般財源	12,039								
					△7,000	補正後予算額 5,039								
<p>1 事業の背景・目的 当初予算に対して申請件数及び1件あたりの申請金額が少なく、減額補正します。</p> <p>2 減額事業費の内訳 ○申請件数・申請金額 当初 100件、100千円/件 補正後 50件、60千円/件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>当初(千円)</th> <th>補正後(千円)</th> <th>今回補正(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>10,000</td> <td>3,000</td> <td>△7,000</td> </tr> </tbody> </table>							区分	当初(千円)	補正後(千円)	今回補正(千円)	補助金	10,000	3,000	△7,000
区分	当初(千円)	補正後(千円)	今回補正(千円)											
補助金	10,000	3,000	△7,000											
担当課	農林商工部商工振興課	電話	直通 24-7075 内線 4143											

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位:千円)
事業名	まちなみ環境整備事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△13,069	国	府	市債	その他	一般財源	50,000
	△6,535				△6,534	補正後予算額 36,931
<p>1 事業の背景・目的 地元住民により定められた『福知山城下町東部地区街づくり協定』に基づく景観整備に対して支援を行うことで、城下町福知山ならではの地域資源を生かした町並み形成を促進します。</p> <p>2 減額事業費の内訳 福知山市街なみ環境整備事業補助金の交付見込み額が予算に比べて少なくなったため減額補正を行います。 ・街なみ環境整備事業補助金 当初計画 25件 50,000千円 見込み額 25件 36,931千円 減額額 △13,069千円</p> <p>3 主な特定財源 ○社会資本整備総合交付金(国補助) △6,535千円</p>						
担当課	農林商工部商工振興課	電話	直通 24-7075 内線 4142			

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位：千円)																
事業名	企業誘致促進特別対策事業					減額																
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額																
△24,000	国	府	市債	その他	一般財源	54,140																
				△24,000		補正後予算額 30,140																
<p>1 事業の背景・目的 アネックス京都三和への企業誘致と既存企業の操業を支援する本事業予算について当初見込みより奨励金の支出が少なかったため減額補正します。</p> <p>2 減額事業費の内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>予算</th> <th>支出額</th> <th>差額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業誘致促進事業費</td> <td>25,000</td> <td>7,000</td> <td>18,000</td> </tr> <tr> <td>操業支援事業費</td> <td>26,000</td> <td>20,000</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>2項目の合計</td> <td>51,000</td> <td>27,000</td> <td>24,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 主な特定財源 企業誘致促進特別対策事業基金繰入 △24,000千円</p>							項目	予算	支出額	差額	企業誘致促進事業費	25,000	7,000	18,000	操業支援事業費	26,000	20,000	6,000	2項目の合計	51,000	27,000	24,000
項目	予算	支出額	差額																			
企業誘致促進事業費	25,000	7,000	18,000																			
操業支援事業費	26,000	20,000	6,000																			
2項目の合計	51,000	27,000	24,000																			
担当課	農林商工部産業立地課	電話	直通 24-7077 内線 4161																			

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり					(単位：千円)
事業名	ふるさと融資貸付事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△100,000	国	府	市債	その他	一般財源	100,000
			△100,000			補正後予算額 0
<p>1 事業の背景・目的 アネックス京都三和への企業誘致を促進するため、新規立地企業の設備投資に対してふるさと融資を貸付けることにより企業の立地を支援する事業です。貸付金の支出がなかったため減額補正します。</p> <p>2 減額事業費の内訳 ふるさと融資貸付金 △100,000千円</p> <p>3 主な特定財源 地域総合整備資金貸付事業債 △100,000千円</p>						
担当課	農林商工部産業立地課	電話	直通 24-7077 内線 4161			

施策名	人と自然が共生する安心・安全・快適環境のまちづくり					(単位:千円)
事業名	中心市街地活性化関連道路整備事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△13,532	国	府	市債	その他	一般財源	20,000
	△6,766				△6,766	補正後予算額 6,468
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>市道広小路本町線及び市道京町線において、中心市街地活性化基本計画に基づく街並み環境整備事業の一環としてリニューアルが進む広小路商店街の景観に配慮した道路改良を行います。</p> <p>本年度は歩道端の側溝の施工を予定していましたが無電柱化計画が具現化し来年度から実施することになったため、工程を変更し無電化工事完了後実施することにします。また、本年度実施した測量設計業務費が確定したため、残額を減額します。</p> <p>2 減額事業費の内訳</p> <p>(款) 土木費 (項) 道路橋りょう費 (目) 道路新設改良費</p> <p>工事請負費 △10,000千円</p> <p>委託料 △ 3,532千円</p> <p>3 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 土木費国庫補助金</p> <p>中心市街地活性化事業(社会資本整備総合交付金) △6,766千円</p>						
担当課	土木建設部土木課		電話	直通 24-7059 内線 4215		

施策名	人・物・情報が行き交う交流・連携のまちづくり					(単位:千円)
事業名	街路事業(多保市正明寺線 高畑工区)					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△5,000	国	府	市債	その他	一般財源	164,900
					△5,000	補正後予算額 159,900
<p>1 事業の背景・目的 橋脚(P2)設置工事は、工期的制約から適切な施工管理と迅速な現場対応が必要不可欠な工事であったため、当初予算で現場技術業務の委託料を予算化していました。しかし、予定よりも若干工期は延びるものの順調に工事は施工できており、当初懸念された不測の事態は回避できたと判断できるために現場技術業務のために予算化していました委託料を減額します。</p> <p>2 減額事業費の内訳 (款)土木費 (項)都市計画費 (目)街路事業費 委託料 △5,000千円</p>						
担当課	土木建設部都市計画課	電話	直通 24-7050 内線 4317			

施策名	魅力ある人とまちを創り出す教育・文化のまちづくり					(単位:千円)
事業名	小学校施設空調設備設置事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△6,700	国	府	市債	その他	一般財源	18,700
					△6,700	補正後予算額 12,000
<p>1 事業の背景・目的 普通教室に空調設備を設置し教育環境の改善を図るため、まず実施設計を行い、実施設計が完了した学校については空調設備の設置工事を行います。</p> <p>2 事業の内容 入札による予算残額を減額補正します。</p> <p>3 事業費の内訳 委託料 当初予算額 18,700千円 執行予定額 12,000千円 今回補正額 △6,700千円</p>						
担当課	教育委員会教育総務課	電話	直通 24-7061 内線 5114			

施策名	魅力ある人とまちを創り出す教育・文化のまちづくり					(単位:千円)
事業名	中学校配膳員配置事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△4,872	国	府	市債	その他	一般財源	18,247
					△4,872	補正後予算額 13,375
<p>1 事業の背景・目的 授業時数等により限られている時間の中で、安心安全で円滑な給食を実施するために、給食配膳員を配置しています。</p> <p>2 事業の内容 ○臨時職員採用の計画からシルバー人材センターへの委託としたことによる単価減 ○給食開始までの準備作業に要する回数が、当初予定よりスムーズにできたことによる回数減 ○台風や大雨警報で給食中止による回数減 ○学校行事で代休日になったことによる給食中止による回数減 などにより不用額が発生したものを減額補正します。</p> <p>3 事業費の内訳 賃金 当初予算額 17,485千円 執行予定額 12,613千円 今回補正額 △4,872千円</p>						
担当課	教育委員会教育総務課	電話	直通 24-7061 内線 5112			

施策名	魅力ある人とまちを創り出す教育・文化のまちづくり					(単位:千円)
事業名	勤労青少年ホーム耐震改修事業					減額
補正予算額	右の財源内訳					補正前予算額
△2,000	国	府	市債	その他	一般財源	2,000
			△2,000			補正後予算額 0
<p>1 事業の背景・目的 教育支援センターに機能変更するための改修工事も実施する必要があることから、耐震と機能変更の改修を効率よく同時に実施するために、本年度は執行を見合わせ減額補正します。</p> <p>2 事業費の内訳 委託料 △2,000千円</p> <p>3 主な特定財源 緊急防災・減災事業債 △2,000千円</p>						
担当課	教育委員会生涯学習課	電話	直通 24-7064 内線 5151			

施策名	地方分権の推進に対応した行財政効率の高いまちづくり					(単位：千円)								
事業名	地方債元利償還金					減額								
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額								
△66,642	国	府	市債	その他	一般財源	5,276,868								
					△66,642	補正後予算額 5,210,226								
<p>1 事業の背景・目的 既発地方債の元利償還金について、当初の見込みに比べ執行見込みが減少するため減額補正します。平成24年度発行市債の金額及び利率確定に伴う減額です。</p> <p>2 減額事業費の内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>予算</th> <th>決算見込</th> <th>不用見込額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地方債元利償還金</td> <td>5,276,868</td> <td>5,210,226</td> <td>66,642</td> </tr> </tbody> </table>							項目	予算	決算見込	不用見込額	地方債元利償還金	5,276,868	5,210,226	66,642
項目	予算	決算見込	不用見込額											
地方債元利償還金	5,276,868	5,210,226	66,642											
担当課	財務部財政課		電話	直通 24-7035 内線 3320										

施策名	地方分権の推進に対応した行財政効率の高いまちづくり					(単位：千円)
事業名	ガス事業会計清算事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△36,766	国	府	市債	その他	一般財源	143,800
				△36,766		補正後予算額 107,034
<p>1 事業の背景・目的 平成25年4月1日付のガス事業民間委譲に伴い、公営企業会計の閉鎖時に計上された収入、支出及び決算整理完了までに継続発生する費用を支出します。</p> <p>2 減額事業費の内訳 当初見込んでいた経費の減少等が見込まれるため減額補正 △36,766千円 (1) 委託料 △3,013千円 施設維持管理等に係る平成24年度未払金予定額が、当初見込みより減額 (2) 工事請負費 △4,816千円 ガスの受注工事等に係る未払金が発生しなかったため (3) 原材料費 △20,419千円 ガス原材料等に係る平成24年度の未払金予定額が、当初見込みより減額 (4) 公課費 △8,518千円 平成24年度の消費税の納付税額が、当初見込みより減額</p> <p>3 主な特定財源 諸収入 雑入 ガス事業剰余金収入 △36,766千円</p>						
担当課	上下水道部総務課		電話	直通 22-6503 内線 72-370		

施策名	災害復旧					(単位:千円)
事業名	農地・農業用施設災害復旧事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△155,000	国	府	市債	その他	一般財源	548,958
		△141,200	△33,400	△8,697	28,297	補正後予算額 393,958

1 事業の背景・目的

平成25年9月15日～16日に発生した台風18号豪雨により被災した農地・農業用施設の復旧を実施し、早期に農地・農業施設の機能回復を行うとともに遊休荒廃農地化を未然に防止します。

2 事業の内容

対象箇所：農地34箇所、施設55箇所 他小災害、単独補助 前田地内他

復旧内容：農地・農業用施設の復旧工事

減額理由：現地測量、国の災害査定、実施設計を行った結果に基づき精査し、減額補正を行います。

分担金は、激甚災害に指定されたため、農地8%→5%、施設3%→2%に変更します。

3 減額事業費の内訳

(款)災害復旧費 (項)農林施設等災害復旧費 (目)農林施設等災害復旧費

○工事請負費 △155,000千円

4 主な特定財源

(款)分担金及び負担金 (項)分担金 (目)農林業費分担金

△8,697千円 農地8%→5%、施設3%→2%

大災害 農地 12,602千円→5,511千円 施設 8,812千円→3,606千円

小災害 農地 0→4,400千円 施設 6,200千円→5,400千円

(款)府支出金 (項)府補助金 (目)災害復旧費府補助金

△141,200千円 (府補助金 △46,000千円×農地80%、△116,000×施設90%)

農地 122,400千円→85,600千円 施設261,900千円→157,500千円

(款)市債 (項)市債 (目)災害復旧債

△33,400千円

71,700千円→38,300千円

担当課	農林商工部農林管理課	電話	直通 24-7041 内線 4116
-----	------------	----	--------------------

施策名	災害復旧					(単位:千円)
事業名	大江町総合会館災害復旧事業					減額
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
△22,865	国	府	市債	その他	一般財源	71,430
					△22,865	補正後予算額 48,565
<p>1 事業の背景・目的 平成25年台風18号により罹災した大江町総合会館の施設修繕工事等を行い、社会教育施設としての大江町総合会館の復旧を行います。</p> <p>2 事業の内容 大江町総合会館災害復旧事業に係る機械設備修繕業務について、当初見込みに比べ執行予定額が小さくなるため、減額補正するものです。</p> <p>3 事業費の内訳 需用費／修繕料／機械設備修繕料 【当初予算額】 53,600千円 【執行予定額】 30,735千円 【今回補正額】 △22,865千円</p>						
担当課	教育委員会中央公民館	電話	直通 22-9551 内線 5170			

施策名	人・物・情報が行き交う交流・連携のまちづくり					(単位:千円)
事業名	福知山駅周辺土地区画整理事業特別会計繰出金					新規
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
165,649	国	府	市債	その他	一般財源	0
				165,649		補正後予算額 165,649
<p>1 事業の背景・目的 平成20年度より算定が義務付けられた資金不足比率に照らし、特別会計の経営健全化を図るため繰出しを行います。</p> <p>2 事業の内容 平成25年6月に、保留地価格改定により一般保留地12筆の単価改定(値下げ)を行った土地区画整理事業に対し、販売価格の改定により不足することとなった保留地処分金に代えて一般会計から繰出しを行います。</p> <p>3 事業費の内訳 繰出金 165,649千円</p> <p>4 主な特定財源 鉄道網整備事業及び関連都市計画事業基金繰入金 165,649千円</p>						
担当課	財務部財政課	電話	直通 24-7035 内線 3320			

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位：千円)
事業名	【国民健康保険事業特別会計】 ① 京都府税務共同化事業 ② 一般被保険者療養給付費					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
150,765	国	府	市債	その他	一般財源	8,360,535
				150,765	0	補正後予算額 8,511,300
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>① 国保徴収事務等を共同化することで、納付者等の利便性向上や業務の効率化が図られています。(詳細は一般会計主要事項説明書 P 14を参照)</p> <p>② 国民健康保険における一般被保険者の入院、外来、歯科等医療費の保険者負担分を給付します。 医療機関からのレセプトによる請求に対し、審査をしたうえで保険者負担分の診療報酬を支払います。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>① 京都地方税機構において人件費、事務費の予算補正が行われ、本市の運営負担金の額が当初予算を上回ることとなったため、負担金を補正します。 20,859千円(支出見込額) - 19,351千円(当初予算額) = 1,508千円</p> <p>② 一般被保険者療養給付費の見込額が、当初予算額を超過する見込みのため増額します。 4,531,532千円(支出見込額) - 4,382,275千円(当初予算額) = 149,257千円</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>① (款)総務費 (項)徴収費 (目)賦課徴収費 京都地方税機構負担金 1,508千円</p> <p>② (款)保険給付費 (項)療養諸費 (目)一般被保険者療養給付費 一般被保険者療養給付費 149,257千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>① (款)繰入金 (項)他会計繰入金 (目)一般会計繰入金 職員給与等繰入金 1,508千円</p> <p>② (款)繰入金 (項)基金繰入金 (目)国民健康保険事業基金繰入金 国民健康保険事業基金繰入金 149,257千円</p>						
担当課	市民人権環境部 保険課		電話	直通 24-7015 内線 2261		

施策名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり					(単位:千円)																								
事業名	【介護保険事業特別会計(保険事業勘定)】 介護保険給付費					継続																								
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額																								
171,000	国	府	市債	その他	一般財源	7,324,923																								
	39,208	22,199		109,593		補正後予算額 7,495,923																								
<p>1 事業の背景・目的 介護保険給付費について、当初予算に不足が生じたため増額補正を行います。 なお、台風18号の被害にあわれた第1号被保険者の保険料の減免を行ったことから、この減免分について、一般会計から繰り入れを行います。</p> <p>2 事業の内容 介護保険給付費のうち、居宅介護サービス費、居宅介護支援費、介護保険施設サービス費、特定入所者介護サービス給付費の予算増額を行います。</p> <p>3 事業費の内訳 (1) 居宅介護サービス費 61,000千円 (決算見込額2,470,298千円－予算額2,409,298千円＝61,000千円) (2) 居宅介護支援費 30,000千円 (決算見込額352,674千円－予算額322,674千円＝30,000千円) (3) 介護保険施設サービス費 50,000千円 (決算見込額2,404,629千円－予算額2,354,629千円＝50,000千円) (4) 特定入所者介護サービス給付費 30,000千円 (決算見込額342,600千円－予算額312,600千円＝30,000千円)</p> <p>4 主な特定財源</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td>介護保険料</td> <td></td> <td>△10,596千円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>国庫負担金</td> <td>26,626千円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>調整交付金</td> <td>12,582千円</td> </tr> <tr> <td>支払基金交付金</td> <td>支払基金交付金</td> <td>52,885千円</td> </tr> <tr> <td>府支出金</td> <td>府負担金</td> <td>22,199千円</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>一般会計繰入金</td> <td>31,971千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(うち介護保険料災害減免負担分)</td> <td>10,596千円</td> </tr> <tr> <td>基金繰入金</td> <td></td> <td>35,333千円</td> </tr> </table>							介護保険料		△10,596千円	国庫支出金	国庫負担金	26,626千円	国庫支出金	調整交付金	12,582千円	支払基金交付金	支払基金交付金	52,885千円	府支出金	府負担金	22,199千円	繰入金	一般会計繰入金	31,971千円		(うち介護保険料災害減免負担分)	10,596千円	基金繰入金		35,333千円
介護保険料		△10,596千円																												
国庫支出金	国庫負担金	26,626千円																												
国庫支出金	調整交付金	12,582千円																												
支払基金交付金	支払基金交付金	52,885千円																												
府支出金	府負担金	22,199千円																												
繰入金	一般会計繰入金	31,971千円																												
	(うち介護保険料災害減免負担分)	10,596千円																												
基金繰入金		35,333千円																												
担当課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24-7013 内線 2144																											

施策名	人・物・情報が行き交う交流・連携のまちづくり					(単位:千円)
事業名	【地域情報通信ネットワーク事業特別会計】 地方債元利償還金					継続
補正予算額	左の財源内訳					補正前予算額
72,422	国	府	市債	その他	一般財源	546,328
				72,422		補正後予算額 618,750
<p>1 事業の背景・目的 平成18年度から施工している「e-ふくちやま」整備事業は、全市域内での高速インターネット接続やテレビ難視聴対策など、地域間情報格差の解消及びIT基盤の利活用による地域情報化の推進を目的としています。</p> <p>2 事業の内容 「e-ふくちやま」整備事業の特定財源として借り入れた地方債の償還期間を短縮することにより、今後の機器更新に弾力的に対応するため、所要の経費を補正します。</p> <p>3 事業費の内訳 (款) 公債費 (項) 公債費 (目) 元利償還金 地方債元利償還金の増額 72,422千円</p> <p>4 主な特定財源 (款) 繰入金 (項) 他会計繰入金 (目) 他会計繰入金 一般会計繰入金 72,422千円</p>						
担当課	総務部情報推進課		電話	直通 24-7060 内線 3121		

◆ 条例関連議案

■ 福知山市学習等供用施設条例(一部改正)

【まちづくり推進課】

1 改正の理由

平成26年3月31日をもって福知山市室集会所を普通財産とするため、所要の規定の整備を行う必要がある。

2 改正の概要

別表から室集会所を削ることとした。(別表関係)

3 施行期日

平成26年4月1日

■ 福知山市火災予防条例(一部改正)

【消防本部】

1 改正の理由

屋外催しに係る防火管理の基準を定めること等に伴い、所要の規定の整備を行う必要がある。

2 改正の概要

- (1) 多数の者が集合する催しで、液体燃料等を使用する器具を使用する場合は、消火器の準備を義務付けることとした。(第18条第1項関係)
- (2) 固体燃料を使用する器具の取扱いの基準について、消火器の準備を義務付けることとした。(第19条第2項関係)
- (3) 電気を熱源とする器具の取扱いの基準について、消火器の準備を義務付けることとした。(第21条第2項関係)
- (4) 使用に際し火災の発生のおそれのある器具の取扱いの基準について、消火器の準備を義務付けることとした。(第22条関係)
- (5) 建築基準法施行令の改正に伴い、文言の整理を行うこととした。(第29条の3第1項関係)
- (6) 消防法施行令の改正に伴い、文言の整理を行うこととした。(第29条の4第4項関係)
- (7) 消防長は、屋外催しのうち大規模なものを「指定催し」として指定できることとし、その指定の手続について定めることとした。(第42条の2関係)
- (8) 指定催しの主催者は、防火管理の計画を作成し、消防長に提出しなければならないこととした。(第42条の3関係)
- (9) 対象火気器具等を使用する露店等の開設については、あらかじめ届出が必要なこととした。(第45条関係)
- (10) 指定催し的主催者で防火管理の計画を提出しなかった者を30万円以下の罰金に処すこととした。(第49条関係)
- (11) 両罰規定に法人でない団体について規定することとした。(第50条関係)

3 施行期日

公布の日。ただし(5)(6)については、平成26年4月1日

■ 福知山市有線放送施設設置条例（廃止）

【まちづくり推進課】

- 1 廃止の理由
平成26年3月31日をもって福知山市有線放送施設を普通財産とするため。
- 2 施行期日
平成26年4月1日

■ 福知山都市計画下水道事業受益者負担に関する条例（一部改正）

【上下水道部お客様サービス課】

- 1 改正の理由
都市計画下水道事業受益者負担金に係る延滞金の特例基準割合等の改正に伴い、所要の規定の整備を行う必要がある。
- 2 改正の概要
(1) 延滞金の割合について定めることとし、やむを得ない理由がある場合は、減免で
きることとした。 (第12条関係)
(2) 延滞金の割合の特例について定めることとした。 (附則第5項関係)
- 3 施行期日
公布の日

■ 福知山市農村研修集会施設条例（廃止）

【農林管理課】

- 1 廃止の理由
平成26年3月31日をもって福知山市農村研修集会施設を普通財産とするため。
- 2 施行期日
平成26年4月1日

■ 福知山市立学校設置条例（一部改正）

【教育総務課】

- 1 改正の理由
平成26年3月31日をもって福知山市立庵我幼稚園を廃園するため、所要の規定の整備を行う必要がある。
- 2 改正の概要
別表から福知山市立庵我幼稚園を削ることとした。 (別表関係)
- 3 施行期日
平成26年4月1日

■ 福知山市勤労青少年ホーム条例（廃止）

【生涯学習課】

- 1 廃止の理由
平成26年3月31日をもって福知山市勤労青少年ホームを廃止するため。
- 2 施行期日
平成26年4月1日

◆ その他の議案

■ 損害賠償の額について

【市議会事務局】

平成25年12月28日、福知山市字大内地内において、市公用車が後進中に駐車中の車両に接触した事故による相手方の損害を賠償する。

損害賠償額 309,207円

■ 市道の認定及び路線変更について

【土木課】

認定 13路線（土師8号線ほか12路線）
 路線変更 4路線（大門9号線ほか3路線）

■ 土地改良事業の施行について

【農林管理課】

平成25年9月15日～16日発生 of 台風18号豪雨災害により被災した農地の災害復旧事業に伴い土地改良事業を施行する。対象箇所数は次のとおり。

農地災害 11箇所	計 11箇所
-----------	--------

■ 損害賠償の額について（報告）

地方自治法第180条第1項の規定により行った専決処分について、同条第2項の規定によりこれを報告する。

専決	内容	損害賠償額	担当課
H26.1.7 専決第2号	平成25年12月13日、福知山市字堀（小谷ヶ丘）地内の市道交差点において、市公用車が左折する際に道路標識に接触し、これを破損した事故による相手方の損害を賠償する。	49,245円	土木課
H26.1.22 専決第3号	平成25年1月14日、福知山市長田野体育館において、雨漏りにより床が濡れていたため転倒し、左手首を負傷した事故による相手方の損害を賠償する。	70,710円	都市計画課
H26.2.14 専決第4号	平成26年1月15日、福知山市字堀（東堀）地内の市道交差点において、市公用車が走行中の相手方車両と接触した事故による損害を賠償する。	51,177円	消防本部